

# 令和2年度第2回太田・館林地域保健医療対策協議会（書面開催）

## 次 第

### 1 議 題

#### (1) 第8次群馬県保健医療計画の変更について

【資料1関連】

前回お示しした、第8次群馬県保健医療計画の「在宅医療」に係る変更に関して、在宅医療推進部会における検討結果（資料1-1、資料1-2）を踏まえた素案（資料1-3）について御意見を伺うものです。なお、主な変更点は次のとおりです。

- ▶ 訪問歯科診療に係る体制整備の更なる推進
- ▶ 災害や感染症発生時にも対応した在宅医療の体制整備
- ▶ 「人生会議」の県民への浸透
- ▶ 医療・介護などの一層の連携体制

また、5疾病・5事業の数値目標及び指標の変更に関する素案（資料1-4、資料1-5）について、御意見を伺うものです。

#### (2) 第8期市町村介護保険事業計画の考え方について

【資料2関連】

市町村介護保険事業計画は3年ごとに策定されており、今年度が第8期計画（令和3年度から令和5年度までの3年間）を策定する年度にあたります。

市町村は当該計画策定に際して3年間でどの程度の介護サービスを提供する必要があるのか、実績等をもとにした推計作業を進めており（＝介護サービス見込量の設定）、その検討過程においては、医療・介護の関係者により協議していくことが重要とされています。

圏域内7市町では第8期計画の策定に当たり、資料2-2のとおり、介護施設、居宅サービス・居住系サービスの必要量に対する対応（案）を考えていることから、当該案について医療関係者の皆様から御意見を伺うものです。

### 2 報告事項等

#### (1) 地域医療構想の今後の取組等について

【資料3関連】

新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた、今後の地域医療構想の進め方に関する国の動向等について報告するものです。

#### (2) 県計画会議及び各地域保健医療対策協議会（部会）における意見と回答状況

（令和2年9月～10月）

【資料4関連】

令和2年9月～10月に実施した地域保健医療対策協議会における意見や県からの回答状況をとりまとめたことから報告するものです。

#### (3) ぐんま健康ポイント制度について（案）

【資料5関連】

県民の健康寿命延伸を目的とした、アプリを活用した健康ポイント制度について情報提供するものです。

## 太田・館林地域保健医療対策協議会委員名簿

令和2年11月11日現在

	役職	職名	氏名	備考
1	会長	太田市長	清水 聖義	
2	副会長	館林市長	須藤 和臣	
3		邑楽郡町村会長	金子 正一	邑楽町長
4		太田市議会議長	久保田 俊	
5		館林市議会議長	野村 晴三	
6		邑楽郡町村議会議長会長	延山 宗一	板倉町議会議長
7	副会長	太田市医師会代表	中野 正美	太田市医師会長
8		太田市医師会代表	李 雅弘	太田市医師会顧問・群馬県病院協会理事
9	副会長	館林市邑楽郡医師会代表	真中 千明	館林市邑楽郡医師会長
10		館林市邑楽郡医師会代表	松本 恵理子	館林市邑楽郡医師会副会長
11		太田新田歯科医師会長	引田 正俊	
12		館林邑楽歯科医師会長	中世 吉昭	
13		太田市薬剤師会長	岩瀬 茂	
14		館林邑楽薬剤師会長	田中 隆徳	
15		群馬県病院協会代表	秋山 仁	おうら病院
16		太田市消防本部消防長	石澤 光之	
17		館林地区消防組合消防長	福地 保幸	
18		太田地域病院代表	有野 浩司	太田記念病院
19		館林地域病院代表	新井 昌史	公立館林厚生病院
20		精神科病院代表	檀原 暢	三枚橋病院
21		看護協会代表	坂爪 玲子	太田記念病院
22		保険者協議会代表	相澤 宏一	SUBARU健康保険組合群馬支部

※任期：令和2年8月1日～令和4年7月31日